

# 地域学校協働本部だより

## 令和3年度 活動報告

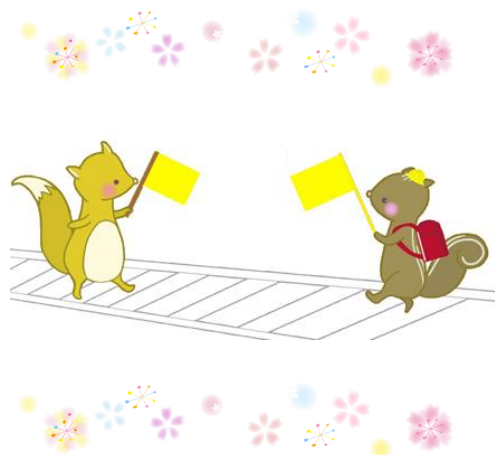
暖かくやわらかな春の足音が聞こえる時節となりましたが、国領小学校地域のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。

この一年もコロナの影響は少なからずありましたが、そんな環境下でも国領小サポートクラブは、例年と同様、登校見守りや花壇の管理などを中心に活動しました。

登校時には、マスクをしても弾ける笑顔の子どもたちの元気な姿に背中を押され、今日も明日も明後日も…と登校する子どもたちを見守りました。

調布市立国領小学校  
地域学校協働本部  
地域コーディネーター  
渡辺淑子  
野呂奈津子  
今吉智美  
山岸容子  
堂免由佳子  
令和4年3月発行

国領小サポートクラブ



‘花いっぱい!活動’は、6月に予定されていた植え付けが、天候の都合で中止となってしまい、11月の1度のみとなりましたが、サポートクラブのメンバーが集まり、犬走りや校門周りに色とりどりのお花を整備しました。

風景がさみしくなる前に、カラフルなビオラや白いアリッサムなどの寒さに強いお花と共に、チューリップやアマリリスの球根を植えて、冬や春に備えました。



1万1千冊を超える蔵書数を誇る国領小図書室で、夏休み突入直後の7月に、3年ぶりとなる蔵書点検が実施されました。

司書の西先生が中心となり、お二人の図書ボランティアさんが全蔵書の点検とデータ管理を行いました。

小さく薄い冊子から分厚くて重たい図鑑まで、バーコードが付いている書物全てを一冊ずつ取り出して行うのは、なかなかの重労働でしたが、2日間かけて無事終了しました。



今年度も国領小学校の子どもたちのために、たくさんの方々のご協力をいただき、無事に活動することができました。心より御礼申し上げます。

新年度も登校見守りや花壇の管理などをはじめとした国領小学校の環境整備サポートを続けます。どうぞよろしくお願いいたします。